

第62回全日本実業団剣道大会ご案内

標記大会を下記の通り開催致します。今大会は、日本武道館休館（2019/9月～2020/9月）の為、会場が変わります。試合会場数は例年と同じ16ですが、観客席は1チーム5人割当てと少なくなるので、混雑時は別室の武道場にて待機頂く事になります。又、屋内駐車場（200円／30分）は車高制限2.1m、計100台です。鉄道を御利用下さい。詳細は組合せ表と共に後日お知らせします。

記

1. 日 時：令和元年9月21日（土） 午前7時30分開門 午前9時開会
2. 会 場：墨田区総合体育館（東京都墨田区錦糸公園、03-3623-7273、JR・地下鉄「錦糸町駅」歩3分）
3. 後 援：全日本剣道連盟・朝日新聞社
4. 試 合：団体試合（トーナメント方式）とし、全日本剣道連盟試合審判規則・同細則による。
5. 参 加 資 格：全日本実業団剣道連盟の会員で令和元年度までの会費を納入済の会員。
 - (1) 1会員につき1チーム（監督1名、選手5名、補欠1名）
 - (2) 参加選手は会員所属の者で年齢、性別、段位に制限はない。
6. 申 込 方 法：次の通りインターネットのホームページ（<http://www.jp-kendo.jp>）から行って下さい。詳細は裏面を参照ください。尚、画面入力には幹事のみ可、その他部員等は、閲覧のみ可となっております。
 - (1) 幹事は初めに会員IDとパスワードでログインします。IDとパスワードは既に幹事宛送信済みです。万一未着の場合は早めに連絡ください。
 - (2) 入力画面は次の通りです。①から③は必須です。現在の登録内容が表示されますので、修正・追加してください。
 - ① 会員基本情報 会社名・顧問（社長など）・参与（剣道部長）・幹事連絡先などを入力
 - ② 年会費・参加費支払い 支払いの内容、領収書の要否を入力
 - ③ 出場選手データ 氏名・段位・年齢を入力
 - ④ 部員情報（会員内部用） 所属する部員氏名等、上記③の出場選手データと相互にデータリンクされています。使用されるかは任意です。
 - (3) これ以外に、パスワードの変更や、上記入力画面の変更・取消し画面があります。
 - (4) 入力の方法その他、不明な点はメールで受付けます（「お問い合わせ」から行って下さい）。インターネット環境の状況によっては混乱する恐れもありますので、前広に手続きされるようお願い致します。
7. 参 加 料：合計50,000円（元年度年会費10,000円、参加料40,000円）を出場申込と同時に次の何れかの方法で送金して下さい。参加料には傷害保険料、弁当代が含まれます。
 - (1) 銀行振込の場合 口座名は全日本実業団剣道連盟

みずほ銀行	雷門支店	普通	口座番号	1519651
三井住友銀行	浅草支店	普通	口座番号	7082015
三菱UFJ銀行	雷門支店	普通	口座番号	0755233

 （注）振込人の頭に**幹事番号**を必ず入れて下さい。（会員名でも可）
 - (2) 現金書留の場合 下記連盟宛送付して下さい。

〒111-0032 東京都台東区浅草7-1-7 宇賀神ビル
全日本実業団剣道連盟宛 ☎・FAX 03-5603-2601
8. 申 込 締 切：7月2日（火）。（7月3日以降は申込入力不可となります。）参加費等の入金も7月2日期限です。
9. 選 手 変 更：申込をした選手の変更等は、8月19日（月）までに「6. 申込方法」と同様、画面で入力下さい。
 この場合、先鋒が中堅に変わるなどの順位の変更は認めません。
 なお、大会当日の変更は原則として補欠登録をした選手に限りませんが、急な転勤・ケガ等やむを得ない場合、認める事とします。
10. 組合せ抽選：7月中旬予定（組合せ表は7月下旬に、郵送且つホームページにも載せます）

◎ **注意事項** 締切後、都合により欠場される場合でも、参加料は返却しません。
 又、欠場する場合でも、全日本実業団剣道連盟令和元年までの会費10,000円/年を納入して下さい。

個人情報保護法への対応

出場申込書に記載される企業名、事業所名、役職名、段位、氏名、年齢等は全日本実業団剣道連盟が実施する本大会のプログラムに掲載するとともに大会掲示用に使用します。

なお、ベスト16以上の選手名は報道機関に結果を提供します。当連盟以外の利用に関しては本人の了解を得て対応します。ご了承ください。

本状を剣道部長または関係者にご回付方お願い申し上げます。

■画面の使い方

1、入 力

- (1) 入力は幹事のみ可です。
- (2) I Dは頭0 + 従来の会員番号4桁 + 末尾aの幹事番号（6桁）を使います（半角英数字を使用）。
- (3) パスワードは、大小英字・数字混在必須で6～10桁です（半角英数字を使用）。変更可能です。
- (4) 画面は「お知らせ」「会員情報」「大会参加申込み及び年会費・参加費」「お問い合わせ」の4種です。
- (5) 会員情報画面
 - イ. 上段は幹事の連絡先等の幹事情報、下段はその幹事が担当する会員情報です。担当する会員が複数あれば、複数の会員が表示されます。
 - ロ. 表示される内容は現在当連盟に登録されているものです。修正・追加入力可能です。
 - ハ. 幹事送付先の社名・所属・住所は開催案内などの郵送宛先となります。
 - ニ. Cc E-mailの欄は、大会開催案内など幹事宛のメールのコピーがこのアドレス宛に届きます。計10個登録できます。
 - ホ. 担当する会員の情報は、会員番号・会員名・所在地など。他に、プログラム用のデータとして、社名・顧問氏名・同役職・参与氏名（注：顧問は会長、社長などの代表者、参与は剣道部長名）。更に、招待状の郵送先データとして、送付先氏名住所等、これは代表者等に送るためです。送付不要なら入力不要です。尚、剣道部長には、幹事宛に「剣道部長回付」として招待状を別途送付します。
 - ヘ. 部員情報はこれに登録しておけば(6)の出場選手の入力が簡単になる、社内の部員への連絡の際便利などのために設けたもので、使うかどうかは任意ですが、(6)の大会参加画面での入力とつながっています。尚、修正は部員情報画面のみ可能です。
- (6) 大会参加申込み及び年会費・参加費支払画面
 - イ. 大会名を選択すれば、それに見合った画面が出てきます。
 - ロ. 上段に会員番号など、その右に年会費参加費、中段に選手団、下段に支払のデータと領収書に関するデータです。大会不参加で年会費のみ支払う場合にも使用します。複数参加は繰り返しとなります。申込み後の選手変更もこの画面で行います。
 - ハ. 年会費は手入力、参加費は参加数と単価とで自動計算します。その他金額は過年度年会費等です。会員毎の大会参加費合計は自動計算ですが、支払い状況の送金合計は手入力です。支払い合計が手入力と自動計算とが不一致の場合、警告が出ます。（複数会員分まとめて支払う場合はその合計となります。）支払方法を選び、実際の振込人名義には幹事番号又は会員名を必ず付けてください。
 - ニ. 選手団は、(5)で部員情報に登録していたら、姓で選択できます。修正・追加も可能です。年齢は生年月日登録されていれば大会前日時点のものが自動表示されます。
 - ホ. 領収書「要」の場合、宛名等入力し、連盟での入金処理後に領収書印刷可能のメールが行きますので、会員のプリンターで1回限りの印刷をして下さい。

2、閲 覧

幹事以外の部員等のI Dは5桁（頭0 + 従来の会員番号4桁）の会員番号を使います。パスワードは幹事と同様です。部員等へのI Dとパスワードの連絡は幹事が行って下さい。

1の入力画面と似ていますが入力は不可です。